

編集室

リモート勤務の兼用もあって、公私両面で人と会う機会が減った。「HAKUMON Chuo」に掲載する記事は、オンラインで取材する機会が増えた。というより、「コロナ禍」以前は大半が面会による取材だった。

今は人と会うとき、仕事、プライベートの別に関わらず、マスクをして距離を取るよう努めている。職場の窓の一部は換気のため、日中は開いたままで、すきま風というにはこの時期、少し身体に堪える。電車のつり革や手すり、飲料自販機やエレベーターのボタンなどはなるべく手を触れないようにして、飲食店に入るときは手指を必ず消毒する。だれもが少し窮屈に思いながら暮らしている。

今号で、現役の新聞記者で法学部兼任講師の藤原章生さんの授業テキスト「新版 絵はがきにされた少年」が発刊されたことを紹介した。南アフリカ共和国に記者として5年半駐在した藤原さんが、現地の人の心の深奥を探り、11の実話として著した本だ。読み進むうちに、南アフリカという地にいなければ分からなかったこと、知ることのできない人の息遣いが行間に潜んでいることを感じた。

移動の自由や、人と気兼ねなく会話できる環境があって初めて、その地に赴くことができ、面会や会話は成立する。藤原さんは現地での取材で、リモートやオンラインでは感じることの難しい“空気感”や、アフリカの人々の息遣いを受け止めたのだろう。

学生をはじめ、だれもがいろいろな場所に出向き、さまざまな活動に生き生きと打ち込めるようになることを、ずっと待ち望んでいる。



「HAKUMON Chuo」はコロナ禍の影響で、2020年夏号、秋号の発行を取りやめましたが、冬号の今号から発刊を再開します。ご協力、ご支援を引き続きよろしく申し上げます。

(編集長 北村 豊)

STAFF

◎取材協力

学事部	国際センター
各学部事務室	入学センター
大学院事務室	キャリアセンター
学生部	学友会
ボランティアセンター	経理研究所
中央図書館	委員会 ほか

◎写真提供&協力

「中大スポーツ」新聞部

◎学生記者

中里真侑	齋藤優衣	津田翔
平岡亜美	石井伊蓊	森康太郎
松村吏紗	中村美咲	澤島彩香
山口真歩	西沢美咲	(順不同)

◎制作協力

植田知美 北村美紀(株式会社シー・レップ)
鈴木充(広研印刷株式会社)

NEXT
ISSUE

『HAKUMON Chuo』2021早春号
No.268 3月24日発行予定

学生記者が
総力取材!!

お楽しみに!



2020 冬号 No.267

2020(令和2)年12月18日発行

発行：中央大学広報室
〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

メールアドレス：hc-grp@g.chuo-u.ac.jp
編集担当：『HAKUMON Chuo』 ☎042-674-2048